

東京都森林組合ニュース

柚のみち

そま



JForest 東京都森林組合

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町平井2759
 TEL: 042-588-7963 FAX: 042-597-5263
 info@tokyo-sinrin.com https://www.tokyo-sinrin.com
 発行人: 木村康雄 発行所: 東京都森林組合 発行日: 令和5年7月
 印刷所: 株式会社アートプレス

第
61
号



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
 当組合は持続可能な開発目標(SDGs)に取り組んでいます。

「第22回通常総代会」開催報告

代表理事 木村康雄
 組合長

【はじめに】

「新型コロナウイルス」感染も発生から3年が経過しました。そして本年5月8日からは、感染症の分類が季節性インフルエンザと同等の5類に引き下げられ、社会が感染の前の状況に戻りつつありますが、感染対策を実施して総代会を対応してまいりたいと思います。

本日、ご臨席をいただきました御来賓の皆様には、公私共にご多忙の中、当組合の総代会にご臨席を賜り、大変ありがとうございます。ここに総代会が無事に開催できますことを、先ずもって衷心より御礼申しあげますとともに、日頃より、当組合の事業に対するご理解とご協力を頂いておりますことを、改めまして御礼申しあげます。

昨年は、当組合が平成14年4月に6市町村の組合が合併し、20年という節目を迎え、この間、組合員の皆様方に支えられ、今日に至ってまいりましたが、コロナの感染拡大の動向を受け、本年4月12日に、総代の皆様を始め、御来賓の皆様をお迎えし、記念式典並びに講演会も無事に終了いたしました。同時に進めてまいりました「合併20周年記念史」を過日発刊いたしました。是非、ご一読いただければ幸甚であります。

引き続き「新型コロナウイルス」による感染が継続され、多くの方々が不安かつ不便な生活を強いられてまいりましたが、昨年末のカタールで開催されました「サッカーワールドカップ」では、強豪スペイン、ドイツを撃破し、決勝リーグに進みました。念願のベスト8には届きません

でしたが、選手の皆さんから勇気と感動を享受できたのではないかと思います。

また、3月には「ワールドベースボールクラシック」では、前回優勝国の強敵アメリカを破り3大会振りの優勝を果たし、感動と明るい話題を提供していただきました。

一方では、ウクライナ情勢は混沌とし、出口が見えない状況が続き、石油商品に加え、様々な商品の高騰により生活への影響が大きくなってまいりました。

こうした状況下、決算の取りまとめに際しては、職員の弛まぬ努力もあり、上程する議案の全てを事前に送付させていただき、本日の総代会を迎えることができました。

【我が国の経済動向】

昨今の我が国経済の先行きですが、円安傾向を受け、引き続きインバウンド需要やサービス消費の持ち直しが想定されております。

注目された今年度の春闘では、近年稀にみる大幅な賃上げが実現したものの、物価高に伴い節約志向の高まりにより、消費全体の伸びは鈍いままになるものと予想されております。

更に、世界経済の減速により、輸出の減少が継続するほか、設備投資への動きも慎重化し、低成長にとどまる見方も出ております。年明け後には、米国の利下げ転換から世界経済の回復期待が高まるとの見方もあります。

【農林水産省（林野庁）関連】

1ヶ月前に政府の花粉症対策の関係閣僚会議が開催され、30年後に花粉の発生量半減を目指す、政府の新たな花粉症対策が決定されました。

本件につきましては、他県に先駆けて東京都独自の「花粉の少ない森づくり運動」を展開し、現在では「森林循環促進事業」として通算で16年程が経過しております。

苗木、シカ対策、伐出できる作業員の確保等、様々な課題がありますので、私共もしっかりとアンテナを張って情報の収集に努めてまいります。

【東京都関連（農林水産部）】

昨年の12月に森林・林業に関する予算要望を小池都知事に要望書の提出を行い、年明けには小池都知事より予算の回答を得たところであります。

特質的な事項としては、「森林循環促進事業の計画的な継続」、「高性能林業機械に適応した既設林道の改良促進」、「ナラ枯れ被害対策の推進」、「とうきょうの木の利用拡大の強化」、「森林環境譲与税の有効活用に向けた支援強化」等に対する予算の確保を図っていただきました。

なお、令和元年度に要望しました「林業を担う技術者の育成強化」に関しては、一昨年度より予算化され「東京フォレストトレーニング」の名称で当組合の職員が講師となり一昨年4月からスタートし、年間130日間に亘る研修を行っており、コロナ禍でありましたが、3年度目を迎えたところであります。

【東京都森林組合】

■令和4年度決算関連

令和4年度は着実な事業伸長もあり、計画値を38百万円増の50百万円という税引き前利益を確保することができました。

これもひとえに各事業にご理解とご協力をいただきました組合員皆様方や東京都を始め関係する市町村のご尽力により着実に事業を遂行できましたことに対しまして、改めて感謝申し上げます。

■令和5年度計画関連

令和5年度につきましては、「第四次中期経営計画」(ACTIVE50)の3年度目の業務行動指針として、「安全第一」並びに「法令遵守」と定め、引き続き安定した事業の確保もさることながら、業務執行上のルールを遵守するとともに、「ACTIVE50」の概要に掲載した計画項目に基づき各事業を着実に展開してまいります。

既に、コスト削減に向けての具体的な施策として、ベ

ーパース化を図るため、タブレット端末を導入しての会議を実現し、一定の成果が上がっております。

事業の展開に関する五つの基本施策は以下のとおりです。

- | |
|------------------------|
| ① 組合員に信頼される組織体制の確立 |
| ② 人材（人財）の確保と育成強化 |
| ③ 関連事業体と連携した森林管理体制の確立 |
| ④ 持続可能な森林整備の確立と木材利用の強化 |
| ⑤ 都市部との共生とSDGsへの貢献 |

全国の森林系統運動に平^{ひょうそく}仄を合わせるとともに、本都が抱えている地域の特性に配慮して計画達成に向けて鋭意、取り組んでまいります。

また、「第56回林業関係広報コンクール」におきまして、ホームページ部門で最優秀となり「林野庁長官賞」を、広報誌部門でも「柚のみち」が奨励賞を受賞されたことをご報告させていただきます。

以上が挨拶の要旨です。結びに、出席した総代の皆様に対し、謝辞が述べられました。

【令和4年度決算概要】

貸借対照表 (単位：千円)

資産の部		負債資本の部	
現金・預金	451,479	買掛金・未払金	159,481
売掛金・未収金	422,228	預り金	16,203
立替金	40,004	借入金	236,692
固定資産	60,104	その他	166,918
外部出資	74,005	純資産勘定	587,870
その他	119,344		
資産合計	1,167,164	負債・資本合計	1,167,164

損益計算書 (単位：千円)

科目	R 4年度決算
経常収益	1,136,594
事業収益	1,120,729
その他収益	15,865
特別利益	0
経常費用	1,086,179
事業費用	887,998
事業管理費	196,324
その他費用	1,857
特別損失	0
税引前当期利益	50,415

全国森林組合連合会 代表理事会長 祝辞

本日、東京都森林組合の通常総代会が盛会に開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

ご参集の皆様には、平素より森林組合系統の発展にご尽力いただきますとともに、私ども全森連の活動に多大なご協力を頂戴しておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスが5類感染症へ移行し、社会経済活動の正常化による本格的な景気回復が期待される一方、長期化するロシアのウクライナ侵攻により混迷する世界情勢や米欧の金融不安、またエネルギー等の物価高による経済への影響も引き続き懸念されています。

我が国の森林・林業においては、一時期のウッドショックにおいても山側への還元は限定的であり、輸入材リスクから国産材への転換が望まれるものの、持続可能な林業経営の実現には道半ばの実情にあります。

山元立木価格の適正化や技術者の確保・育成、基幹道整備や先端技術の導入など、林業の現場が抱える課題解決を積極的に進める時であると考えております。

また、森林整備を支える森林環境譲与税につきましては、来年度から森林環境税の徴税開始となります。

森林整備の加速化に向けては、私有林人工林への譲与割合を高めるべきであり、譲与基準の見直しに向けた要請活動を進めることが必要です。

政府においては、6月16日に閣議決定された「骨太の方針」において、森林吸収源対策、スマート林業、担い手の確保・育成、再造林促進や基盤整備等を含む安定供給体制構築などの方針が示されたほか、30年後の花粉発生量半減を目指し、年内に「林業活性化・木材利用推進パッケージ」が策定されることとなっています。

貴組合におかれましても、こうした情勢を踏まえ、引き続き、森林組合系統運動「JForestビジョン2030」を推進いただきたくお願い申し上げます。

結びに、貴組合ならびに東京都の林業の益々のご発展と、関係各位のご健勝を心より祈念申しあげ、お祝いの言葉といたします。

令和5年6月26日
全国森林組合連合会
代表理事会長 中崎 和久

外部表彰のご報告

林業関係広報コンクール入賞

第56回（令和4年度）林業関係広報コンクールにおきまして、当組合が以下の賞を受賞いたしました。

組合ホームページ	最優秀賞（林野庁長官賞）
広報誌 柚のみち	奨励賞

このコンクールは、林業関係組織の広報活動の向上を通じて森林の整備、林業の振興に寄与することを目的として、（一社）全国林業改良普及協会の主催により開催されたものです。

審査員からは、大変バランスのとれたシンプルな構成で使いやすく、東京都の森林や森林組合について知りたい人、多摩産材が使いたい人、この組合で働きたい人の知りたいことが掲載されている。柚のみちは表紙題字のデザイン、写真、紙質などから、手に取って見ようという動機付けができており、記事は写真も多く、コンパクトにまとめられていて読みやすいと評価をいただきました。

また、全国町村会館ホール(千代田区永田町)で行われた表彰式に木村康雄代表理事組合長が出席し、織田央（おりたひろし）林野庁長官より表彰状が贈られました。



コンクール表彰式の様子

緑の募金感謝状

緑の募金への寄付により当組合が森林の整備及び緑化の推進に貢献したとして、6月30日、（公財）東京都農林水産振興財団の岩瀬理事長より感謝状が贈られました。



感謝状授与の様子 左 木村組合長、右 岩瀬理事長

もり 森林からの便り 1

今年も下刈作業が始まりました!

梅雨入りにより長雨となるこの時期は、気温の上昇とともに森林では雑草が繁茂する季節となります。

当組合では、(公財)東京都農林水産振興財団による森林循環促進事業により実施している伐採・搬出跡地に、花粉の少ないスギ・ヒノキの苗木を植栽しています。

その植栽地は、日当たりが良く、遮る高木もないことから雑草の生育が早く、草は人の背丈を越えるほどに成長します。

こうした状況から、苗木を雑草から守り育てるために植栽後7年間この時期に下刈り作業を行っています。



下刈り作業の様子

近年は地球温暖化の影響もあり異常ともいえる猛暑の中、下刈り作業は年々厳しい状況下での作業となる場合があります。その対策として当組合では、全ての現場作業員への空調服の貸与や塩分補給タブレットの配布を行うとともに、作業を行う関係者に対し安全衛生大会を開催し、注意事項等を周知するなどの熱中症対策を行っています。

今年もまだまだ暑い日々が続きますが、暑さに負けず安全作業を徹底し、苗木が丈夫な木に成長するよう下刈り作業を実施してまいります。



雑草に負けず生育した苗木

もり 森林からの便り 2

「野村不動産グループの森づくり」が本格始動

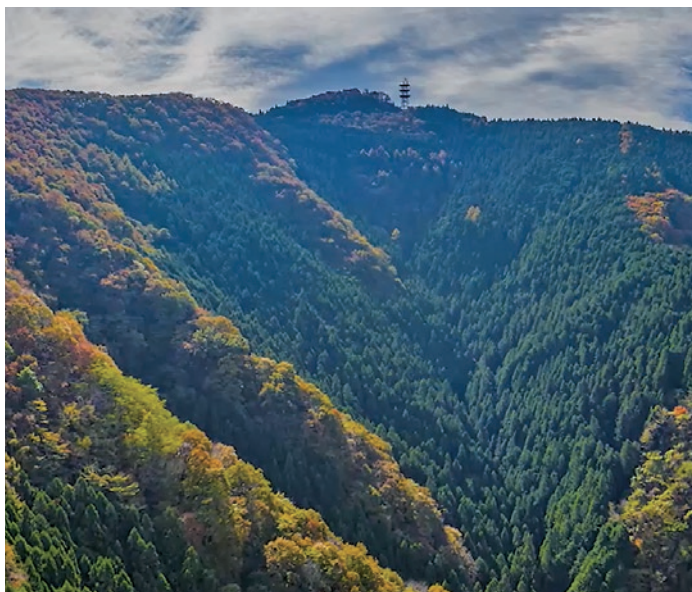
野村不動産グループは、脱炭素や生物多様性に資する取り組みの一環として、東京の自然と都市を跨いだ総合的な社会課題の解決を目指し、「森を、つなぐ」東京プロジェクトを開始しました。

同社グループは、令和4年10月に、奥多摩町との包括連携協定(令和3年8月締結)に基づき、同町が保有する山林(約130ha)の地上権設定を受け、東京都森林組合への森林管理委託と自社開発不動産への木材利用を通して、循環する森づくりを行っています。

「つなぐ森」と命名されたこの森は、奥多摩町小丹波に位置し40～95年生の人工林と天然林から構成されており、全体の70%は人工林が占めています。

昨年度、当組合は長期計画作成業務や森林経営計画作成業務、令和5年度事業に向けた森林整備業務を受託しました。長期計画の中で毎年約1haの主伐を実施し、併せて間伐や植栽等の保育作業を行う内容としております。また、施業実施についても希少生物に配慮し、伐採を伴う作業は期間を限定した内容としています。

9月からの本格的な施業開始を目前にし、現在、様々な準備が進められております。今後、つなぐ森を起点とする新たな取り組みについて、初めてとなる内容もありますが、組合が一丸となって取り組んでまいります。



「つなぐ森」(大塚山)

もり 森林からの便り 3

昨年4月、東京都森林組合に入職した齋藤 奈緒です。試用期間が終了した昨年7月から正式に森づくり推進部に配属となり、丸1年が経過しました。初めは分からないことだらけでしたが、先輩方からの指導もあり少しずつ事業について理解が深まってきているところです。

今回、私が担当している業務のうち、現場での測量業務を紹介します。

森林での測量は施業地の面積や設置するシカ柵の長さを計測するために実施することから精度が重要となります。精度が低下し、正確なデータと認められない場合には、測量をやり直すこともあります。急峻な地形に加え、足場も悪い中での測量において少しでも精度が上がるよう測量機器を水平に保ち計測することを心掛けています。



作業の様子

測量の結果は全てが終わるまでわからないため、最後の点を測量し、面積や位置等に差異の無い良い結果がでた際には緊張が解けほっとした気持ちになります。また、作業で得た数値が、測量図となる瞬間は達成感もあります。より正確な測量を目指して、日々技術向上に精進していきたいと考えています。

今年度は組合員の皆様と当組合間で締結させていただいている「森林経営委託契約」が更新となる地域が多くあります。電話をおかけしたり、ご自宅にお伺いする機会がありますので、その際はどうぞよろしくお願いたします。



森づくり推進部 齋藤奈緒さん

もり 森林からの贈りもの 1

『ひので野鳥の森自然公園』

看板・掲示板を製作

日の出町からの依頼を受け、日の出町東部の平井・川北地区にある「ひので野鳥の森自然公園」内に「とうきょうの木」の杉材などを使用した看板・掲示板・木柵・案内ボックス・森のバリケード（車止め）を製作し、設置しました。

これらの製品には腐りや経年変化を予防するため、防腐注入と木材保護塗料の塗布を施し、案内ボックス・掲示板の屋根には杉皮葺きを行うなど、周辺の景観との調和を図っています。森のバリケードは反射板を付け、安全面において辺りが暗くなってもわかりやすい工夫をしています。

散策等で当公園にお立ち寄りの際には、ぜひご覧いただければ幸いです。

今後も「とうきょうの木」（多摩産材）を活用し、景観に調和した製品づくりを行うとともに、地域に貢献できるよう取り組んでまいります。



掲示板・案内ボックス・木柵



森のバリケードと木柵

永年勤続表彰

第22回通常総代会において、以下の職員が表彰され、表彰楯（額：「とうきょうの木」スギ材、賞状：軍道和紙）が授与されました。

	氏名	部署名
30年表彰	関 新一	森づくり推進部
20年表彰	春原唯史	森づくり推進部
	青木淑郎	森づくり推進部



令和5年度 安全衛生大会を実施

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、4年ぶりとなる安全衛生大会を去る7月4日、職員及び協力事業体を対象に開催いたしました。

本大会につきましては、新型コロナウイルスが2類から5類に移行され感染予防対策も軽減されている状況下ではあるものの、職員はオンラインでの参加とし、協力事業体には代表者の参加とさせていただき、本所研修室にて実施いたしました。

開会に先立ち、木村組合長の挨拶後、令和5年度安全衛生標語の発表、標語採用者への記念品贈呈を行い、参加者全員で標語を唱和いたしました。

なお、報告事項では、猛暑での下刈り作業における熱中症対策、また、ハチによる事故の予防と対応についてのDVDを鑑賞、更に下刈り作業における注意事項の確認など説明が行われました。

今後も組合事業として安全衛生の周知・徹底に努めてまいります。

合併20周年記念史を発行

本誌前号（60号）において制作中であることをお知らせしました「柚のみち号外合併20周年記念史」を本年6月に発行いたしました。

組合員並びに関係各位の皆様には、6月下旬頃、お手元に届いている事かと存じます。

本誌表紙は、当組合合併20周年を記念し、江戸紫に関係6市町村名を江戸文字風にあしらったデザインとしています。

全26ページの内容は組合長からのご挨拶、東京都知事・全国森林組合連合会会長の祝辞のほか、組合の概要や20年のあゆみ、歴代の役員紹介等を掲載させていただきました。

今後も年4回発行の柚のみちはもとより様々な情報を発信してまいります。



熱中症対策についての説明

購買品のご紹介

東京都森林組合では、山林で使用する商品を組合特別価格にて取り扱っております。

森林組合本所（東京都西多摩郡日の出町平井2759）にて平日のみ販売しております。

組合員の皆様にお勧めの商品を一部紹介いたします。是非ご活用ください。

❖スパイク地下足袋 山林21

傾斜地での草刈り作業等に最適な地下足袋です。

※サイズによって在庫が無い場合があります。

事前にお問い合わせください。



❖パワー森林香・携帯防虫器

虫よけ・殺虫及び忌避に効果があります。家庭用殺虫剤にも使用されている有効成分は、人体に対して安全性の高い成分になります。広い野外での森林作業、釣り、海水浴、園芸、農作業に最適です。専用の携帯防虫器と共にお使いください。



❖ハチ用殺虫剤

【ハチアブジェット】

飛び回るハチやアブも遠くからでも狙える最大11mの強力噴射ができます。速効性と致死効果にす

ぐれ、ハチの巣退治も簡単にできます。

【ハチノックL】

エアゾールタイプだから携帯に便利で使い方も簡単です。特にハチ類に効果のあるピレスロイド系薬剤なので、薬剤に触れたハチは直ちにノックダウンします。噴射距離は約3mと強力です。また、小型軽量のハチノックSもご用意しています。



在庫に限りがありますので、お買い求めの際はお手数ですが、お問い合わせのうえお越しくください。

賦課金の納入について

令和5年度賦課金納付のご案内を7月末日にお送りさせていただきます。

お手数ですが、8月末日までにお納めくださいますようお願いいたします。

なお、振込手数料も不要で便利な口座振替への変更を推奨いたしております。ご利用の際は当組合までご連絡ください。お申込用紙をご送付いたします。

■ご注意■

ゆうちょ銀行の料金改訂（改訂日：2022年1月17日）に伴い「通常払込料金加入者負担」の払込取扱票（ゆうちょ銀行用）であっても、窓口もしくはATMで現金を利用する場合は、「加算料金」（払込者負担）が必要となりますのでご注意ください。

※「加算料金」は郵便局、ゆうちょ銀行の独自料金制度で、「現金での払込み」1件あたり110円が加算されます。

問い合わせ先：総務管理部

☎042-588-7963

組合員の皆さまへ

【各種変更手続について】

組合からの重要なお知らせが届かなくなり、大切な所有山林の管理等に支障をきたす恐れがあります。

つきましては、次のような事例の場合、組合までご連絡をお願いいたします。

事例1：組合員【名義人】が死亡し、相続が発生した

事例2：組合への届出住所が転居により変更した

事例3：売買等により所有山林の面積が増減した

【檜原事業所の業務開始について】

本誌前号（60号）に、完成をお知らせした檜原事業所は本年5月上旬に移転作業を行い、同月16日（火）から業務を開始することができました。

改めまして深く感謝申し上げますとともに、檜原事業所職員一同、皆様方のご来所を心よりお待ちしております。

各種お問い合わせ先電話番号

購買品・組合員手続・森林保険・賦課金等

総務管理部 ☎042-588-7963

森林整備・森林経営計画・境界明確化等

森づくり推進部 ☎042-503-1046

木材加工品・ホームページ・本紙等

総合企画部 ☎042-503-6586

8月～10月の組合関係行事（予定）

日付	行事	場所
8月17日(木)	木材利用部会	東京都森林組合本所
8月29日(火)	第3回理事会	東京都森林組合本所
9月15日(金)	森林整備部会	東京都森林組合本所
9月29日(金)	現物監査	東京都森林組合本所・各事業所
10月17日(火)	経営管理部会	東京都森林組合本所

原木市場だより 多摩木材センター協同組合（令和5年4月）

今年1月以降スギ、ヒノキともに値下りが続いており、平均単価は、スギ1万円前後、ヒノキは2万円台から1万2千円台まで下がりました。ヒノキの柱材（3m、16～18cm）の平均単価も1月には3万円台でしたが、6月には1万3千円を割り込みました。

ウッドショック前の水準に戻っており、今後秋から冬にかけての復調を期待したいと思います。

（直近各月後半市売り実績）

	1月25日	2月24日	3月24日	4月25日	5月25日	6月26日
売上金額 (千円)	9,602	8,048	8,172	6,984	7,920	6,034
取扱量 (m ³)	593	511	715	638	613	573
平均単価 (円/m ³)	16,192	15,750	11,429	10,953	12,913	10,526

（直近各月後半市売りスギ・ヒノキの平均単価と取扱量）

	1月25日	2月24日	3月24日	4月25日	5月25日	6月26日
スギ (円/m ³)	13,744 325	13,878 279	9,754 480	9,921 374	12,178 352	10,565 341
ヒノキ (円/m ³)	23,912 189	22,108 166	17,443 167	14,564 180	17,250 170	12,413 160

（直近各月後半市売りのヒノキ3m良材、16・18cmの単価の推移 単位:円/m³）

1月25日	2月24日	3月24日	4月25日	5月25日	6月26日
30,849円	27,328円	20,400円	20,179円	17,269円	12,956円

編集後記

大リーグエンゼルスの大谷翔平選手を始めとする日本人メジャーリーガーの活躍が連日テレビで報じられる中、車いすテニスでは17歳の小田凱人（おだ ときと）選手が全仏オープンで史上最年少優勝を果たし、同時に世界ランキングも史上最年少で1位になりました。また、サッカー日本代表は、強化試合（キリンチャレンジカップ2023）においてエルサルバドルとペルーに勝利し快進撃を続けています。

このような明るい話題がある一方で、沖縄県においては新型コロナウイルス感染症患者が急増し、医療機関が悲鳴を上げている状況も報道されています。

行動制限が緩和され、各々がコロナ禍前の生活を取り戻そうとする中でも、最低限の感染予防対策は継続しなければと日々自分を戒めています。皆様も体調管理に万全を期し、夏を乗り越えてください。 K.K